

中部 商工組合だより

おまな 内容

- ◆ 通常総会を終えて(ご挨拶)..... 1
- ◆ 議会だより..... 2
- ◆ 組合だより..... 4
- ◆ 近代化推進だより..... 5
- ◆ 市中相場..... 5
- ◆ 在庫量推移表..... 6

通常総会を終えて(ご挨拶)

理事長 石川 喜一郎

梅雨の候、組合員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。去る五月二十五日に開催されました当組合四十六回通常総会ならびに第一回理事会におきまして、改めて代表理事に任命頂き、重責を務めることと相成りました。社会情勢や経済状況を見ましても大変難解な時代になっており、古紙業界におきましても今までに経験した事がない状況が続いております。

これから二年間、理事長の役割を精一杯務めて参る所存でございますので、組合員諸兄の引き続きのご支援ご協力の程、切にお願い申し上げます。

さて、現在の経済状況におきましては、年初には、景気の二番底もあるかと言われておりましたが、中国やインドといった新興国の経済成長やアメリカの景気回復基調に支えられ、どうか回避されるに至りました。しかしながら、今度にはギリシャの財政問題によるEU圏内の動揺が世界経済に影響を

与えており、不安定要素は直ちに世界全体に波及する今日となっております。

製紙業界におかれましては、昨年の生産量は約二千六百万トンまで落ち込んだものの、収益面では各社好調な決算報告となっており、製紙各社様のコスト削減のご努力の賜物と大変嬉しい限りです。しかしながら、今年は若干生産量も回復基調であるものの、一昨年末での生産状況に回復する見込みが無い中で、原燃料価格のみが上昇していく構図は、製紙メーカーの収益を一蹴する可能性をほらんでおり、大変危惧されます。

当業界におきましては、取扱量が年々減少し、前年比約10%減が当たり前となるなかで、先般四月の古紙販売価格改定は、大変ありがたいものであります。これを契機に仕入価格とのバランスを再構築し、各社の収益改善に取り組みんでいくことが大変重要であります。

また、社会情勢も大きく変化し

第359号

組合員数 71社

22年/6月号

ており、エネルギーは化石燃料から太陽光発電などの自然エネルギーへ、自動車業界もハイブリッド車や電気自動車等へ生産を移しております。産業革命に匹敵するほどの環境革命が起きていると言っても過言ではありません。さらに我々にとって最も脅威は、出版業界や新聞業界が電子書籍端末キンドルやiPadの出現により大きく業容が変化する可能性を有していることにあります。普及は未知数ですが、この変化は、情報の媒体が紙から電子に取って代わり、すなわち紙の需要が減り古紙の発生も減ることを意味しています。産業構造の変化による古紙発生減という新たな課題に対して、速やかに対策していかなければなりません。

そのためには、まずは取り急ぎ、我々の仕入環境を今後の産業構造の変化に対応できる形にしていくことが危急であります。対応次第で今後の行末が大きく変わってくる、その試金石となる一年になるのではないのでしょうか。

このような経済状況や社会情勢が大きく変化する中、組合員皆様方の英知を結集して困難を乗り越えて参りたいと思えますので、今まで以上のご支援とご協力をお願い申し上げます。通常総会を終えての挨拶とさせていただきます。

議会だより

五月二十五日 第二回役員会 於

キャッスルプラザ三階「福の間」午後二時より開催。

出席者(十五名) 石川理事長、富成副理事長、服部専務理事、中村会計理事、齋藤代理黒川、奥村、梅田代理梅田、辻、国本代理国本、塚本、井土、大矢知、神山代理神山、中村各理事。安井監事。

報告事項

一、全原連の件

- ・ 今回報告事項はなかった。
- ・ 近代化推進事業の件
- ・ 今回報告事項はなかった。
- ・ 古紙センターの件
- ・ 五月二十一日(金)に開催された、第二回業務委員会の報告がなされた。

四、CFCの件

・ 今回報告事項はなかった。

五、会計報告の件

・ 四月度の試算表に基づき、会計報告がなされた。(中村会計理事)

六、安全手帳配布の件

・ 事務局より安全手帳配布数量管理表が提出され、配布数と費用について報告がなされた。(石川理事長)

七、その他

・ 五月十八日(火)に愛知県中小企業団体中央会の第十五回通常総会が開催され、前期に引き続き石川理事長が環境委員に選任された旨の報告がなされた。

・ 全原連より、更新した適格事業所の認定証と更新シールが届いた旨の報告がなされた。事務局の業務が立て

込んでいる為、六月中旬頃より確認作業に入り、六月中に組合員に送付する予定の報告がなされた。

審議事項

一、総会準備の件

・ 出欠リストが提出され、出席者・欠席者数及び来賓出席者の確認がなされた。

・ 総会の役割について、最終確認がなされた。

・ キャッスルプラザより、見積書・通常総会及び懇親会の会場案内・看板と式次第の見本が届き、内容の確認がなされた。

二、(株)愛知、脱退の件

・ (株)愛知より脱退届が提出され審議がなされた。定款に基づき、今年度末での脱退の承認がなされた。

三、古紙輸出の件

・ (株)宮崎の梅田代理梅田より、現況について報告と説明がなされた。

四、市況交換

・ 活発に意見交換がなされた。

五月二十五日 第四十六回通常総会

於キャッスルプラザ四階

「梓の間」午後四時より開催。出席者 三十五名。委任状出席者 二十二名。(合計五十七名) 欠席者 十二名。来賓出席者 六名。

梅田代理梅田の司会で開会し、

理事長の挨拶の後、神山代理神山が議長に選任され、議案審議に入る。

議案審議

第一号議案

平成二十一年度事業報告並びに決算関係書類承認件及び監査報告

・ 平成二十一年度事業報告 服部専務理事

・ 平成二十一年度決算報告 中村会計理事

・ 平成二十一年度監査報告 安井監事

第一号議案について議場に諮ったところ、原案通り承認された。

第二号議案

平成二十二年度事業計画案並びに収支予算案承認の件

・ 平成二十二年度事業計画案 服部専務理事

・ 平成二十二年度収支予算案

第三号議案

中村会計理事

平成二十二年度賦課金徴収方法の件

・平成二十二年度賦課金徴収方法(自動引落)

石川理事長

第二号議案・第三号議案について、議場に諮ったところ原案通り承認された。

第四号議案

規約変更の件

・役員選挙規約 第三条の一及び四条の一部変更

石川理事長

第四号議案について議場に諮ったところ、原案通り承認された。

第五号議案

任期満了に伴う役員改選の件

・現役員が任期満了となる為、次期役員として、理事十五名・監事三名を推薦にて選出する旨、議場に諮ったところ全員の賛同を得る。左記の理事が推薦され議場に諮ったところ、承認された。

記

理事 石川喜一郎、齋藤武、

奥村次郎、梅田慎吾、辻政美、篠田峰男、中村和義、国本実、塚本勝、井土孝一、服部茂樹、大矢知善興、神山千郷、中村幸治、河村篤前

以上

以上

場所を移し第一回理事会が開催され、役職を決定し監事を選出した。これを議場に諮ったところ、左記の通り承認された。

記

理事長 石川喜一郎

副理事長 神山千郷

専務理事 梅田慎吾

会計理事 中村和義

監事 安井章博

林一男

梅田司

以上

石川理事長の挨拶の後、来賓祝辞

来賓

・中経済産業局産業局製造産業課課長 岡本正弘様

・名古屋環境局ごみ減量部

総 通 常



推進室室長 小松隆雄様
・愛知県中小企業団体中央会
情報調査部長 服部通明様



全ての議案審議が滞りなく行われ、梅田代理梅田の閉会の辞で午後五時終了。場所を移し「孔雀の間」にて、懇親会を開催。石川理事長の挨拶の後、来賓祝辞。来賓 財古紙再生促進センター 中部地区委員長 (王子エコマテリアル) 中部古紙調達部長 (長) 三好明弘様 当組合の前副理事長・富成

市 通 回



義弘の乾杯で祝宴に入る。
齋藤代理黒川の御礼と中締めで午後七時四十分終了。

給副委員代理河村商事
水野氏、横井事務局
員。

審議終了後、来賓祝辞。その後
閉会する。
来賓 経済産業省・製造産業
局紙業生活文化用品課・
課長補佐 船橋善啓様

司 会 谷藤義孝氏
矢倉義弘氏の開会の辞で開会し、
理事長・栗原正雄氏の挨拶の後
議長に山上氏が選任され、議案
審議に入る。全て、原案通り承
認・可決された。

議案審議

第一号議案

・平成二十一年度事業報告承認
の件

・平成二十一年度決算関係書類
承認の件

・監事の監査報告

第二号議案

・平成二十二年度事業計画(案)
承認の件

・平成二十二年度収支予算(案)
承認の件

第三号議案

・平成二十二年度経費の賦課及
び徴収方法決定の件

第四号議案

・役員報酬決定の件

第五号議案

・任期満了による役員改選案承
認の件

・歓迎の挨拶 黒田軒史氏

・来賓の挨拶 古紙再生促進
センター近畿地
区委員会委員
北村光雄氏

・乾 杯 古紙再生促進
センター理事長
石田隆氏

山上春美氏の中締めにより、午
後七時三十分閉会。

後七時三十分閉会。

後七時三十分閉会。

後七時三十分閉会。

後七時三十分閉会。

後七時三十分閉会。

後七時三十分閉会。

後七時三十分閉会。

後七時三十分閉会。

後七時三十分閉会。

後七時三十分閉会。

後七時三十分閉会。

後七時三十分閉会。

後七時三十分閉会。

後七時三十分閉会。

組合だより

〔全原連関係〕

五月二十七日 第三十三回通常総

会 於旅亭紅葉・「比叡の間」午

後三時より開催。

中部商組より、七名が出席。

出席者 石川理事長、神山副理

事長、服部副理事長、

国本渉外広報委員、伊

藤経営革新副委員、需

〔古紙センター関係〕
五月二十一日 第二回業務委員会
於古紙センター会議室 午後一
時三十分より開催。

議題

一、古紙の需給・市況動向につ

いて

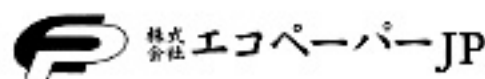
二、古紙回収推進事業について

三、集団回収実施団体への感謝

状交付(北海道地区委員会推

薦)について

中芯原紙・印刷用紙製造



代表取締役社長 水谷 誠

〒488-0031

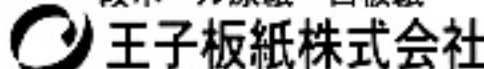
愛知県尾張旭市晴丘町東82番地1

TEL (0561) 53-3315

FAX (0561) 53-3362

http://www.ecopaper.jp/

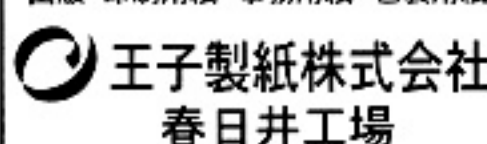
段ボール原紙・白板紙



王子製紙株式会社
本社 東京都中央区銀座5-12-8
王子製紙1号館6階
〒104-0061 TEL (03) 3543-1111
代表取締役社長 安藤 温

祖父江工場
愛知県稲沢市祖父江町祖父江外平150
〒495-8601 TEL (0587) 97-2111
中津川工場
岐阜県中津川市小川町2-3
〒508-8585 TEL (0573) 66-1511
恵那工場
岐阜県恵那市大井町696
〒509-7201 TEL (0573) 26-1611

出版・印刷用紙 事務用紙 包装用紙



王子製紙株式会社
春日井工場

執行役員工場長 木塚 浩

愛知県春日井市王子町1

〒486-0834

TEL (0568) 81-1111

FAX (0568) 83-8315

http://www.ojipaper.co.jp/

近代化推進 だより

五月二十七日 第一回経営革新委員

員会 於旅亭紅葉「比較の間」
午後十二時より開催。

議題

一、日本古紙品質認定制度（J

BRAND）について

・当該制度に係る品質責任の
在り方について

・当該制度「規則」及び「細

則」の確認

・JBRAND制度に伴う
品質管理手順書の改定につ
いて

①改定部品のチェック

②古紙再生促進センターと

の調整について

・JBRANDに係る品質
管理講習の在り方について

・当該制度進捗に係る事項に
ついて

①モデル事業実施（関東）

とその後のスケジュール

・その他

①「古紙リサイクルアドバ

イザー」用サブテキスト

について

二、古紙商品化適格事業所更新

進捗状況について

三、本年度委員会スケジュール

について

五月二十七日 IT委員会 於旅

亭紅葉 午後十二時より開催。

議題

一、本年度事業計画に関して

・コンピュータ化の推進
（共通ソフトの普及改善）

・ホームページの充実

・ネット事業の推進

・グループウェアの充実

・古紙リサイクル問題相談室

コーナーの設置

二、各地区より報告

三、今後の活動方針

四、その他

五月二十七日 第一回需給委員会

於旅亭紅葉 午後十二時より開

催。

議題

一、世界古紙会議参加報告書作

成について

二、各地区市況について

三、その他

五月二十七日 渉外広報委員会

於旅亭紅葉 午後十二時より開

催。

議題

一、JBRANDの広報につ

いて

・経営革新委員会におけるJ

BRAND規格・システ

ム構築の進捗状況の報告

・JBRAND関連事項の

詳細が決定する秋以降に、

再度渉外広報委員会を開催

する事を確認

二、各地区市況交換

市中相場

平成22年6月1日現在

ナマシ番線 (10番)	ヤード着	1kg	101円	110円
			気配↗	
タフローブ (ビニール紐)	ヤード着	1巻	560円	800円
			気配→	
軽油	店頭	1ℓ	103円	117円
			気配↗	
ガソリン	店頭	1ℓ	130円	135円
			気配↗	



繊維リサイクルメーカー

株式会社 大 綿

〒496-8019

愛知県愛西市西川端町

中東山86

TEL (0567) 37-3773 代

FAX (0567) 37-3775

衣類リサイクル

株式会社 鈴 六

代表取締役 鈴木 邦夫

(東名・岡崎インター出口すぐ南)

〒444-0007 岡崎市大平町堤下73-1

TEL (0564) 21-5305 (代表)

FAX (0564) 21-5474

工業用ウエス製造販売
繊維原料/工業用資材
反毛原料/梱包資材/

株式会社 ハニタ

〒480-0105

愛知県丹羽郡扶桑町南山名野田浦48

TEL (0587) 93-2995 代

FAX (0587) 93-9700

在庫量推移表 (平成22年5月)

(単位:トン)

中部製紙原料商工組合

社数	41	41	41	41	41	40	40	40	40	40	40	40	40
年月	21年								22年				
品名	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
新聞	7376	6007	3995	5691	5934	5029	4759	6978	4868	5408	4755	4576	5535
雑誌	8371	5797	4697	6293	4875	4595	3938	8133	8022	6131	7077	7537	6425
段ボール	7679	8192	9430	13131	15585	12727	5795	17854	11298	9439	10159	8512	5243
その他	7492	7138	7198	6744	6547	6913	5003	6091	5840	5291	5975	5479	4650
合計	30918	27204	25320	31859	32941	29264	19495	39056	30028	26269	27966	26104	21853
前月比	81	88	93	126	103	89	67	200	77	87	106	93	84
業/総	49	43	39	46	45	48	35	49	43	42	48	48	42
東海地区メーカー (愛知・岐阜) 7社8工場													
年月品名	21年								22年				
品名	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
新聞	23	43	101	85	59	62	70	80	94	76	45	43	33
	5082	7826	11801	11235	10657	11080	12118	12723	13352	11804	8228	8280	6760
雑誌	40	37	38	48	45	22	33	41	45	43	34	33	44
	5682	5876	5763	6219	6995	4024	5224	6295	6074	5850	5084	5326	6267
段ボール	34	37	33	36	40	24	28	32	37	33	25	20	34
	16897	18570	17712	16836	19822	14150	16313	17330	17210	15479	13784	11606	15469
その他	4663	4015	3820	2928	2714	2261	2830	3625	3581	3494	2689	2970	2254
合計	40	43	49	51	48	33	42	49	54	49	27	32	40
	32324	36287	39096	37218	40188	31515	36485	39973	40217	36627	29785	28182	30750
前月比	94	112	108	95	108	78	116	110	101	91	81	95	109
メ/総	51	57	61	54	55	52	65	51	57	58	52	52	58
1月比	69	69	70	75	80	66	61	86	100	90	82	77	75
総在庫	63242	63491	64416	69077	73129	60779	55980	79029	70245	62896	57751	54286	52603
前月比	87	100	101	107	106	83	92	141	89	90	92	94	97

メーカーの左枠内数量は在庫率、総在庫の左枠内数量は1月比指数 出所:メーカー統計は財古紙再生促進センター

ベラー用古紙結束線

古紙結び

コ シ ムス ビ

株式会社 林 商店

TEL 052(694)5101

FAX 052(694)5379

渡辺式大型高速古紙梱包機

渡辺鉄工株式会社

本社及工場 〒839-0841 福岡県久留米市御井旗崎二丁目25番25号
 TEL (0942) 43-9111 約
 東京営業所 〒333-0823 川口市大字石神695
 TEL (048) 290-4851
 大阪営業所 〒570-0016 守口市大日東町27-7
 TEL (06) 6902-2338
 名古屋営業所 〒452-0801 名古屋市西区清里町130番地
 TEL (052) 505-0411